

情報関連サービス業 倒産状況

令和元年12月は 23社

(株)東京商エリサーチによると、令和元年12月における情報関連サービス業の倒産件数は23社で、業態別、従業員数別、負債額別、原因別の内訳は、以下のようになっている。

業態別	
受託開発ソフトウェア業	16
組込みソフトウェア業	0
パッケージソフトウェア業	0
ゲームソフトウェア業	2
情報処理サービス業	2
情報提供サービス業	0
ポータルサイト・サーバ運営業	0
ASP・ウェブコンテンツ提供業	1
インターネット利用サポート業	0
その他	2

従業員数別 (※1)	
0～9人	20
10人～49人	3
50人以上	0

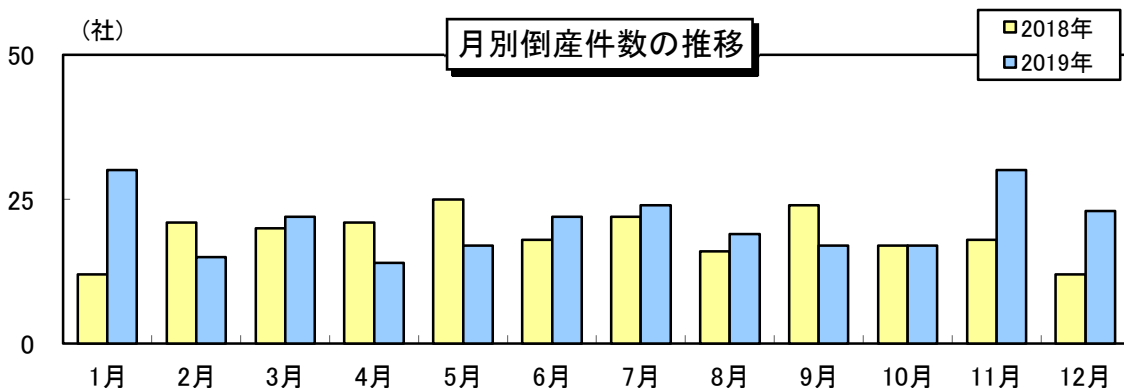
負債額別 (※2)	
1億円未満	15
1億円～10億円未満	8
10億円以上	0

原因別		
A	1 販売不振	14
	2 既往のシワ寄せ	2
	3 売掛金回収難	0
B	4 事業上の失敗	2
	5 事業外の失敗	0
	6 融手操作	0
C	7 運転資金の欠乏	3
	8 金利負担の増加	0
	9 他社倒産の余波	2
	10 信用性低下	0
	11 在庫状況の悪化	0
	12 設備投資過大	0
	13 その他／不明	0

A-[不況型]
B-[放漫経営]
C-[過小資本]

月別倒産件数 (※3)													12月の負債総額		2,323百万円
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計		
2018年	12	21	20	21	25	18	22	16	24	17	18	12	226		
2019年	30	15	22	14	17	22	24	19	17	17	30	23	250		

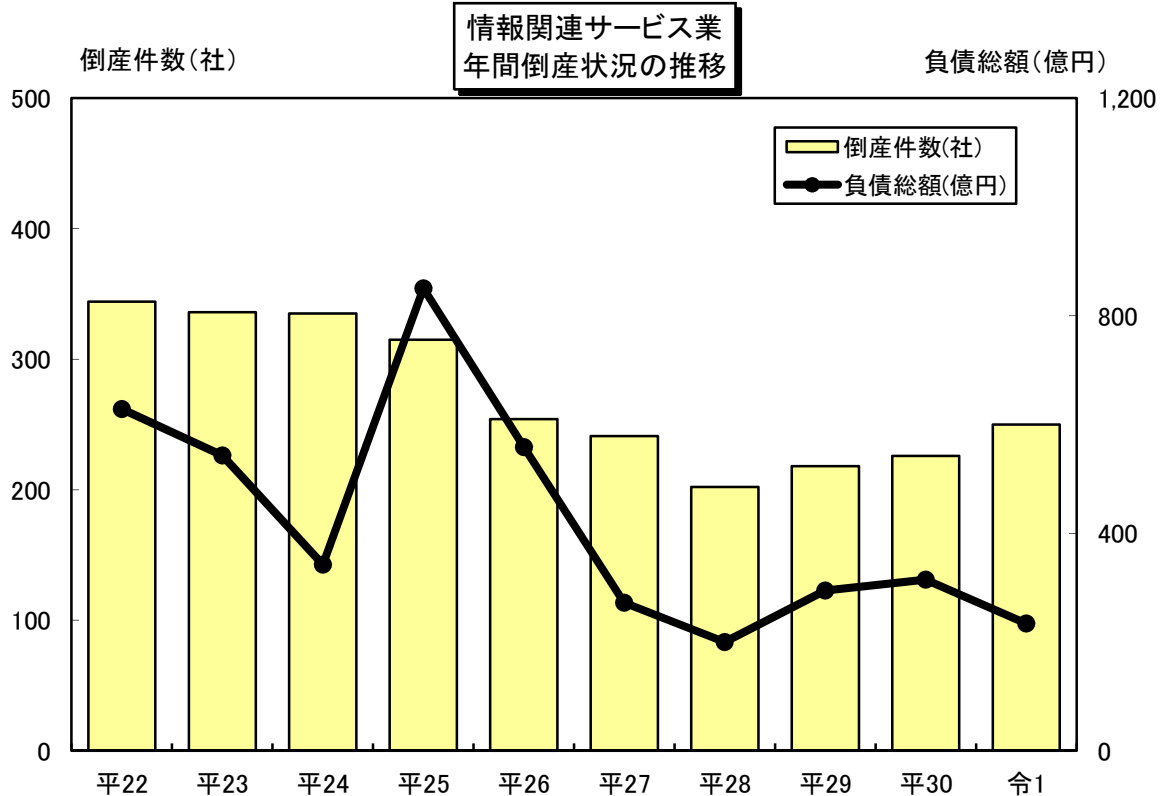
※1 従業員数不明の場合は、「0～9人」として算出している。
 ※2 負債額不明の場合は、「1億円未満」として算出している。
 ※3 集計の関係上、月別倒産件数は実際の倒産発生時と異なる場合がある。



出典:(株)東京商エリサーチ・TSR倒産企業リスト (※一部、JISA推計)

令和元(2019)年 情報関連サービス業 倒産件数250社、負債総額234億円

(株)東京商工リサーチによると、2019年1月から12月における情報関連サービス業の倒産件数は250社、負債総額は234億円、1社あたりの平均負債額は9400万円となっている。



	倒産件数 (社)	負債総額 (億円)	平均負債額 (億円)
平成21年(2009)	331	745	2.25
平成22年(2010)	344	629	1.83
平成23年(2011)	336	543	1.62
平成24年(2012)	335	342	1.02
平成25年(2013)	315	850	2.70
平成26年(2014)	254	558	2.20
平成27年(2015)	241	272	1.13
平成28年(2016)	202	200	0.99
平成29年(2017)	218	295	1.35
平成30年(2018)	226	315	1.39
令和元年(2019)	250	234	0.94

※対象は、負債額 1,000万円以上の倒産

出典:(株)東京商工リサーチ